

市職員の給与などをお知らせします

市職員の給与などは、地方自治法および地方公務員法に基づき、市の条例、規則で定められています。給与などについて、市民の皆さんに理解をいただくため、その主な内容をお知らせします。

☎ 職員課
(TEL) 0848-67-6024
(FAX) 0848-64-7101

1. 特別職の給料など(令和4年4月1日現在)

区 分	給料・報酬(月)	期末手当(年)
特別職	市 長	94万3千円
	副市長	74万4千円
議 員	議 長	53万円
	副議長	47万5千円
	議 員	42万8千円

2. 職員の給与(一般会計決算)

区 分		令和3年度
職員数(A)		840人
給与費	給料	30億4,922万円
	職員手当	7億7,900万円
	期末・勤勉手当	12億5,118万円
	計(B)	50億7,940万円
1人当たり給与費(B/A)		604万7千円

3. 一般行政職の平均給料月額および平均年齢(令和4年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	321,400円	43.0歳

4. 一般行政職の初任給(令和4年4月1日現在)

区 分		令和4年度
一 般 行政職	大学卒	188,700円
	高校卒	154,900円

5. 一般行政職の級別職員数の状況(合計501人)(令和4年4月1日現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	
職務内容	主事 技師	主事 技師	主任 主任主事 主任技師	主査 専門員	課長補佐 係長	次長 課長	部長 参事	計
職員数	54人	49人	171人	59人	108人	48人	12人	501人
構成比	10.8%	9.8%	34.1%	11.8%	21.5%	9.6%	2.4%	100%

※職員数は、職務区分による一般行政職の人数。(税務職45人、看護・保健職30人、福祉職90人、消防職169人、企業職37人、技能労務職19人、幼稚園教諭22人、指導主事10人、特定任期付職員1人を除く)。

6. 職員手当の状況 ※水道・下水道事業会計除く。

区 分		令和3年度
扶養手当	支給総額	1億116万9千円
	対象者1人当たり 支給年額	26万3千円
住居手当	支給総額	5,388万9千円
	対象者1人当たり 支給年額	31万0千円
通勤手当	支給総額	8,864万5千円
	対象者1人当たり 支給年額	13万4千円
期末勤勉手当	支給総額	13億218万9千円
	職員1人当たり 支給年額	150万2千円
時間外 勤務手当	支給総額	3億6,567万8千円
	職員1人当たり 支給年額	49万5千円
退職手当	定年職員 平均支給額	2,017万3千円

7. 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

部門		職員数(人)		対前年 増減数(人)
		令和4年	令和3年	
一般行政部門	議会	7	7	0
	総務	170	167	+3
	税務	45	45	0
	民生	175	185	-10
	衛生	63	62	+1
	労働	0	0	0
	農水	30	30	0
	商工	19	19	0
	土木	79	77	+2
	小計	588	592	-4
特別行政部門	教育	86	90	-4
	消防	169	168	+1
	小計	255	258	-3
普通会計 計		843	850	-7
公営企業部門など	水道	37	38	-1
	下水道	14	14	0
	その他	30	30	0
	小計	81	82	-1
合計		924	932	-8

※職員数は市の全職員数であり、臨時または非常勤職員は除きます。

市の財政って、大丈夫なの？

令和3年度の決算についてお知らせします

令和3年度は令和2年度に引き続き、一般会計、特別会計とも赤字ではありませんでした。

財政局

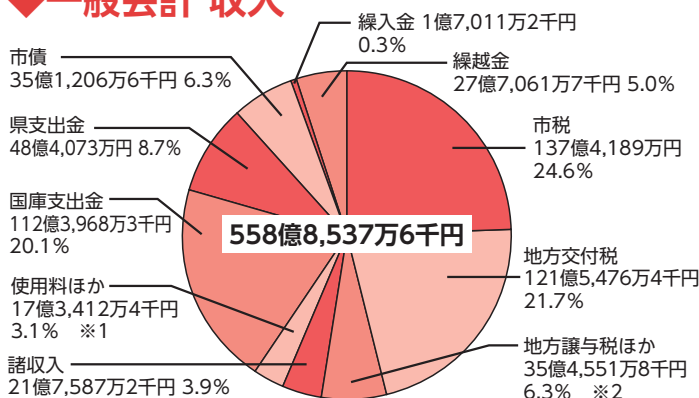
(TEL) 0848-67-6028

FAX 0848-67-6199

◆令和3年度の決算状況

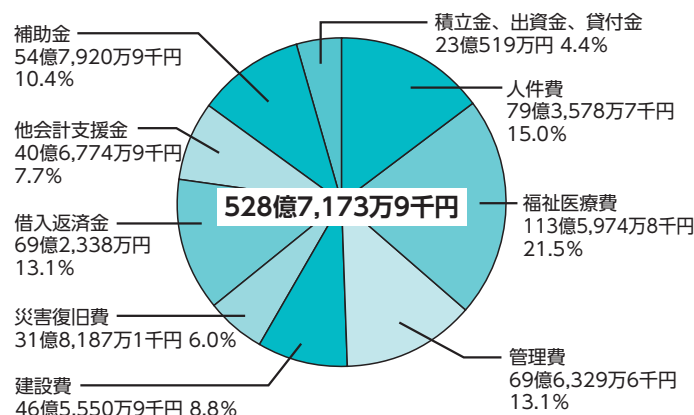
区分	一般会計	特別会計	合計
収入(A)	558億8,537万6千円	232億3,888万5千円	791億2,426万1千円
支出(B)	528億7,173万9千円	223億811万6千円	751億7,985万5千円
令和4年度に使うことが決まっている経費	5億5,163万7千円	1,070万4千円	5億6,234万1千円
収支(A-B-C)	24億6,200万円	9億2,006万5千円	33億8,206万5千円

◆一般会計 収入

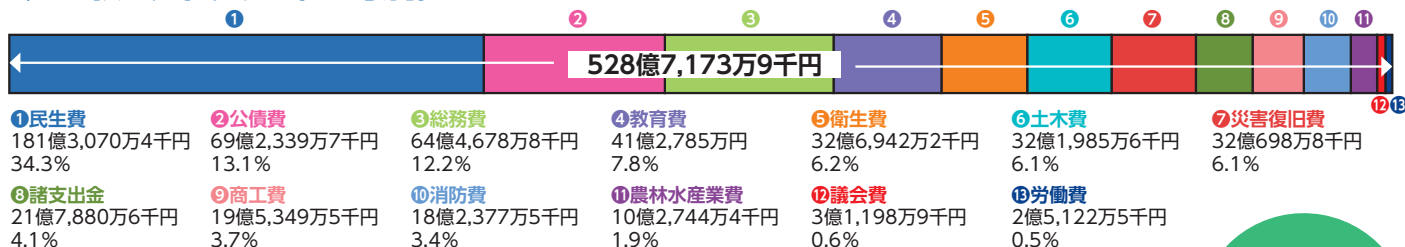


※1 使用料ほか…手数料、分担金、負担金、寄付金、財産収入を含みます。
 ※2 地方譲与税ほか…地方消費税交付金、地方特例交付金などを含みます。

◆一般会計 支出(性質別)



◆一般会計 支出(目的別)



市の財政を、1カ月当たり30万9千円※3支出する家計に例えてみました。

※3 令和3年総務省家計調査による平均消費支出より

三原家(市)の家計簿

収入

市税、地方交付税、	給与	172,070円
地方譲与税ほか	うち基本給	80,312円
	諸手当	91,758円
諸収入、使用料ほか	パート収入	22,851円
国・県支出金	親からの援助	93,979円
市債	ローン(借入金)	20,526円
繰入金	貯金の取り崩し	994円
繰越金	前月の残り	16,193円
収入合計		326,613円

収支(収入-支出) = 17,613円 黒字

支出

生活費	153,466円	人件費、福祉医療費、管理費
食費46,380円、医療介護費・保育料66,390円、光熱水費など雑費40,696円		
家や庭の改修・車購入	45,804円	建設費、災害復旧費
ローンの返済	40,463円	借入返済金
子どもへの仕送り	23,773円	他会計支援金
町内会費・保険の掛金など	32,022円	補助金
貯金など	13,472円	積立金、出資金、貸付金
支出合計		309,000円

今月の家計簿報告

親からの援助でやりくりして、収支は黒字！引き続き節約していきます。

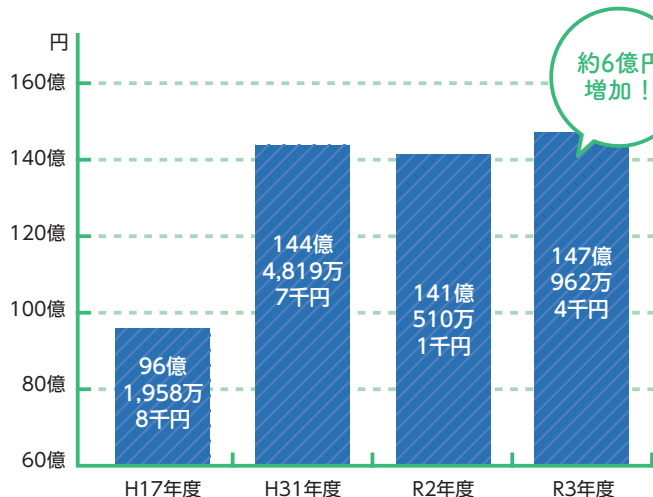
給料やパート収入は、収入の約60%で、親からの援助で家計をやりくりしています。食費や光熱水費の節約に努めましたが、医療介護費や保育料が年々増加傾向に…。収支は黒字！でもコロナ禍や物価高騰が続くので、引き続き節約していきます。

積立金(貯金)と市債(借入金)の残高(普通会計)

【積立金(貯金)残高の推移】

「市の貯金」は約147億円に増加

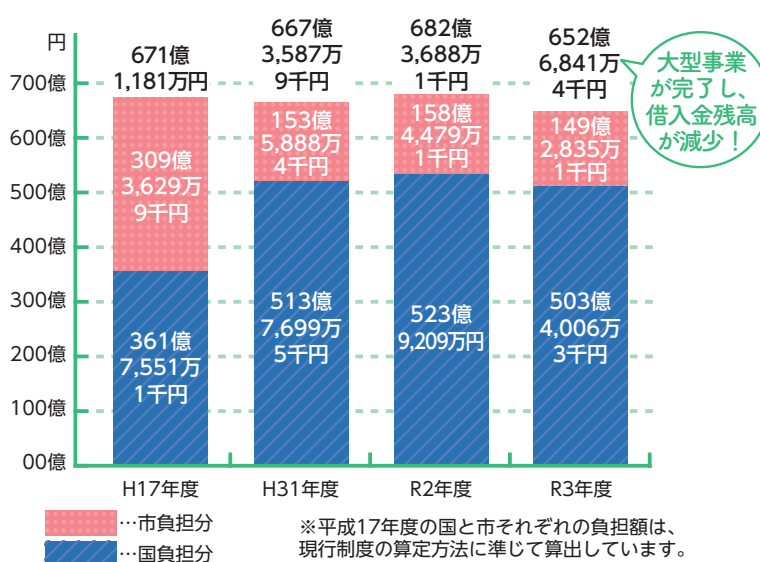
財政調整基金などの積み立てを行なったため、貯金の残高は令和2年度に比べて6億452万3千円増加しています。



【市債(借入金)残高の推移】

「市の借金」は約29億円減少

大型事業が完了したことで、新たな借入金が増え、借入金の残高は令和2年度に比べて29億6,846万7千円減少しています。



健全化判断比率と資金不足比率でみる市の財政状況

健全化判断比率・資金不足比率とは、自治体の財政破綻を未然に防ぐために国が定めた基準で、この比率でその自治体の財政の健全性を判断することができます。

青信号
の
健全段階です

黄信号!

財政が破綻寸前であることを示す国の基準値

赤信号!!!

財政が破綻していることを示す国の基準値

全ての項目で基準をクリアしており、財政は健全な状態にあるといえます。

指標	内容	三原市	早期健全化基準 経営健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計などの赤字比率	赤字なし	11.91%	20.00%
連結実質赤字比率	上下水道などを含む全会計の赤字比率	赤字なし	16.91%	30.00%
実質公債費比率	収入に対する借金返済額の比率	7.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	収入に対する借金残高などの比率	34.0%	350.0%	—
資金不足比率	上下水道など公営企業の赤字比率	資金不足なし	20.0%	—

令和4年度上半期の市の財政状況をお知らせします(令和4年9月30日現在)

●予算の執行状況

区分	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
一般会計	536億5,580万7千円	238億9,545万8千円	44.5%	204億9,084万7千円	38.2%
特別会計	236億5,393万7千円	92億1,065万4千円	38.9%	89億1,476万4千円	37.7%
合計	773億974万4千円	331億611万2千円	42.8%	294億561万1千円	38.0%

●市が保有する財産の現在高(財産区を除く)

財 産		現在高
土地（地積）		8,396,514.34㎡
建物（延床面積）		477,918.60㎡
基 金	一般会計	147億2,185万円
	特別会計	18億9,770万円

●水道事業の経営状況

上半期は、収益14億6,963万2千円、費用12億2,650万1千円で差し引き2億4,313万1千円の利益が出ました。

●下水道事業の経営状況

上半期は、収益19億7,776万6千円、費用14億9,136万2千円で差し引き4億8,640万4千円の利益が出ました。